

# みんなのなりた

NO. **100** 2020年5月1日

発行／成田市議会  
 編集／成田市議会広報広聴委員会  
 〒286-8585 成田市花崎町760  
 Tel 0476-20-1570(直通)  
 Fax 0476-24-0336

## 令和2年3月定例会



写真撮影にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。(写真は令和元年12月に撮影されたものです)

### 主な内容

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 2 3月定例会ハイライト    | 7 議案と審議結果一覧      |
| 3 常任委員会審査レポート   | 8 一般質問           |
| 4 予算特別委員会審査レポート | 15 成田市議会議員政治倫理条例 |
| 6 特別委員会審査レポート   | 16 議会だより100号特別企画 |

国に「**新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書**」を提出しました  
 詳しくは、2ページへ



# 成田市議会からのメッセージ

定例会審議から、くらしにかかわる可決議案、報告などをピックアップします

## 3月定例会ハイライト 35議案を可決・同意

### 成田市基本計画の策定、 新年度当初予算など

令和2年3月定例会は、2月21日に招集され3月19日まで28日間の会期で開催しました。定例会の初日には、29議案が上程され、2月27日には、新年度予算を審査する予算特別委員会を新たに設置しました。

一般質問は、2月27日から4日間、各会派の代表質問と個人質問で21人の議員が登場して行い、3月3日には2議案が追加上程され、1議案を同意しました。3月4日からは各常任委員会、特別委員会を開催しました。

最終日には、議案30件と追加議案2件および発議案2件を原案どおり可決し、閉会しました。

### 【3月定例会の日程】

月日	内容
2月21日(金)	本会議(開会、会期の決定、全議案一括上程)
27日(木)	本会議(代表質問、一般質問)、予算特別委員会
28日(金)	本会議(一般質問)
3月 2日(月)	本会議(一般質問)
3日(火)	本会議(一般質問、議案質疑、議案審議、委員会付託)
4日(水)	議会運営委員会、経済環境常任委員会
5日(木)	空港対策特別委員会、教育民生常任委員会
6日(金)	建設水道常任委員会
9日(月)	新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会、総務常任委員会
10日(火)	予算特別委員会
11日(水)	予算特別委員会
12日(木)	予算特別委員会
19日(木)	本会議(会議録署名議員指名、議案審議、閉会)

## 国に意見書<sup>(注1)</sup>を提出

### 「新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書」

新型コロナウイルス感染症に対する市民の安全の確保と不安を払拭<sup>みづよく</sup>するためにも、万全な感染予防対策が求められることから、感染症対策の強化と大規模な予算措置について、国に対して次の6つの事項を要望する意見書を提出しました。

1. 地方における検査・医療体制の強化に向けた支援を充実させ、ワクチンや簡易検査キットのさらなる早期開発に尽力すること。
2. 感染症指定医療機関などにおける医療機器の整備、医療物資の確保に対する支援を行い、院内感染防止のための医療機関に対する相談支援や設備の変更等に対する早急な支援を行うこと。
3. 保育所、放課後児童クラブや高齢者・障がい者施設などで各種対策を行い、必要な予算措置を講ずること。
4. 地域経済への影響を踏まえた対策を実施し、地方自治体や医療機関が行う各種対策に要する費用について、できる限り地方負担のないよう十分な財政措置をとること。
5. 観光業等における風評被害対策に万全の対策を講じ、中小企業への経済的影響を十分考慮し、緊急の資金融資等の経済対策を漏れのないよう実施すること。
6. 必要な国庫負担等について、働く者の雇用の安定と収入補償などに万全な措置を速やかに講ずること。

(注1)意見書…地方公共団体の公益に関することについて、国政に反映させるため、議会が地方公共団体の機関としての議会の意思を意見としてまとめた文書のこと。



### 新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組み

成田市議会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本会議と委員会の傍聴について、できる限りお控えいただくようお願いしました。

なお、傍聴に来られた方への対応として、傍聴席入口に手指消毒液を設置しました。

# 委員会審査レポート



※本会議で委員会に付託された主な議案と審査内容の概要および報告された内容の一部を要約して紹介します。

## 総務常任委員会

### 成田市基本計画の策定、 JR成田駅西口市有地活用推進事業の事業者公募

議案7件をいずれも可決しました。所管事務について6件の報告を受けました。

成田市基本計画は、基本構想に示したまちづくりを推進するため、行政分野全般に係る政策と施策の方向を総合的かつ体系的に定めるための新たな基本計画です。

基本構想で掲げたまちづくりの基本姿勢である「若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり」、「医療・福祉の充実したまちづくり」、「空港と共に発展するまちづくり」の3つの方向性をより具体的に推進していくために、6つの重点目標を掲げ、実現に向けて重点的・積極的な取り組みを進めていこうとするものです。

JR成田駅西口市有地において、官民連携による土地の高度利用を図り、駅前にふさわしいにぎわいの創出と魅力ある施設を新たに整備するとともに、駅周辺のバリアフリー化の推進を目的に基本調査を実施し、令和2年度にプロポーザル方式<sup>(注2)</sup>による事業者公募を行う予定です。



JR成田駅西口

(注2) プロポーザル方式…主に業務の委託先などを選定する際に、複数の者に目的物に対する企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定すること。

## 経済環境常任委員会

### 成田国際文化会館の改修、 農地集積促進事業補助金の創設

議案1件を可決しました。所管事務について4件の報告を受けました。

供用開始から45年目となる成田国際文化会館は、老朽化の進行と構造上の問題によりバリアフリー化への対応が困難な状況です。将来的には再整備を検討する一方で、それまでの間、施設の機能維持と安全性を高めるための緊急性が高い設備等の改修工事を実施します。主な改修箇所は大ホールの空調設備と天井部で、令和2年度と令和3年度に実施設計を行い、令和3年度の冬から改修工事を予定しています。

農地中間管理事業の推進に関する法律等の一部改正に伴い、認定農業者や認定新規就農者などの意欲のある担い手への農地集積を支援し、農業の競争力強化のために不可欠な農業構造の改革と生産コストの削減を実現することを目的として、農地集積促進事業補助金を創設しました。

## 教育民生常任委員会

### 大栄地区の義務教育学校<sup>(注3)</sup>の名称決定、 美郷台小学校に学校給食共同調理場を整備

議案8件をいずれも可決しました。所管事務について8件の報告を受けました。

小中一貫教育の実施を目的とする義務教育学校について、新たに大栄地区に設置する義務教育学校の名称を「大栄みらい学園」と決めました。

なお、「大栄みらい学園」の開校は、令和3年4月を予定しています。

学校給食施設整備実施計画に基づく親子方式による4カ所目の給食施設として、美郷台小学校に整備を進めていた学校給食共同調理場が運用を開始します。



美郷台小学校の学校給食共同調理場

(注3) 義務教育学校…小学校課程(6年間)と中学校課程(3年間)の義務教育を一貫して行う学校。

## 建設水道常任委員会

### 市営住宅条例の一部改正、 第2次住生活基本計画の策定

議案5件をいずれも可決しました。所管事務について4件の報告を受けました。

市営住宅の入居に当たり、連帯保証人を確保できないため入居手続きができない事態が生じないよう、民法の改正を踏まえ、連帯保証人を不要とします。また、市営住宅の建て替えに伴う移転用仮住宅として建設した加良部仮住宅について、市営住宅としての活用を図るため、名称を「加良部住宅」と定め、地域優良賃貸住宅として追加します。

平成22年に住生活基本計画を策定し、住宅施策に取り組んできましたが、市営住宅長寿命化計画、耐震改修促進計画、空家等対策計画等の施策対応のほか、成田空港の更なる機能強化や国際医療福祉大学成田病院の開院、吉倉地区周辺まちづくり事業等、市民や住宅を取り巻く環境も大きく変化しています。そのような環境の変化に柔軟に対応するため、現行の計画を見直し、第2次住生活基本計画を策定しました。



# 委員会審

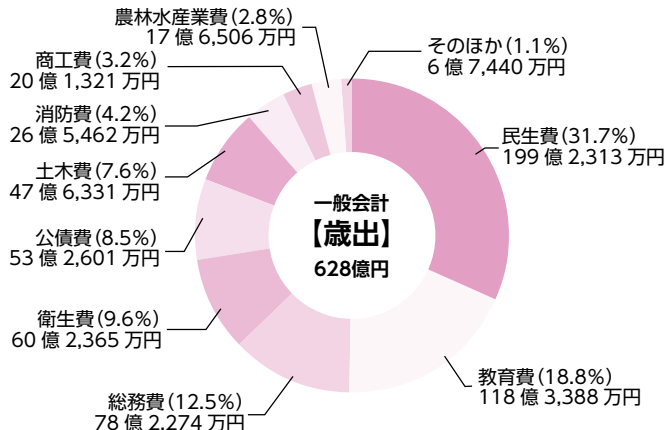
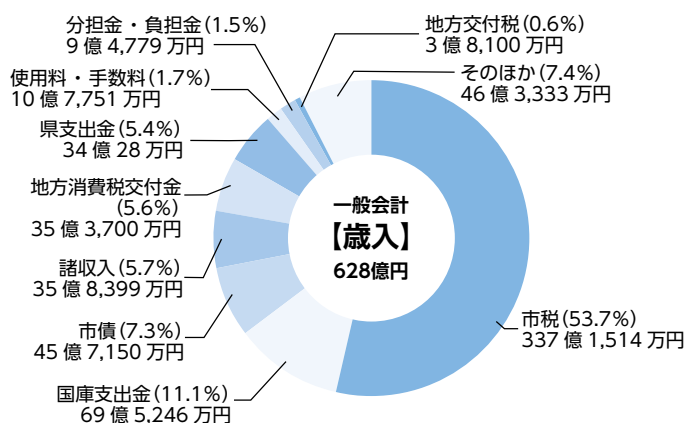
予算特別

## 令和2年度当初予算関係9議案を可決

3月定例会では、令和2年度予算関係9議案を審査するための予算特別委員会(委員12人)が、2月27日に設置され、3月10日から12日までの3日間にわたり審査を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

<b>委員長</b>	村嶋 照等	<b>委員</b>	葛生 孝浩	眞野 義行	大和 義己	伊達 孝紀	荒川さくら
<b>副委員長</b>	星野慎太郎		飯島 照明	海保 茂喜	神崎 利一	石渡 孝春	大倉富重雄

## 一般会計



### 一般会計【歳入】 主な内訳

令和2年度一般会計の歳入の当初予算額は628億円です。前年度比22億円の増、3.6%のプラスです。市税の合計は、337億1,514万1,000円で、前年度と比較して3億5,213万9,000円の増となります。市民税は、合計で114億4,171万9,000円、前年度と比較して2億2,911万5,000円の減となります。法人市民税の法人税割の税率改正により減収を見込んでいます。固定資産税は、合計205億4,030万2,000円で、前年度と比較して5億5,671万2,000円の増となります。

### 一般会計【歳出】 主な事業

コミュニティバス運行事業(1億5,458万2,000円)、防災行政無線固定系更新事業(7,083万4,000円)、まちづくり戦略推進事業(720万円)、航空機騒音地域補助事業(1億7,620万1,000円)、福祉手当・見舞金支給事業(4億2,068万7,000円)、医療費等給付及び助成事業(3億8,883万1,000円)、子ども・子育て支援施設等利用給付事業(5億1,168万円)、予防接種事業(4億1,592万4,000円)、母子保健事業(1億6,346万6,000円)、強い農業づくり支援対策事業(1億6,540万1,000円)、公共交通計画策定事業(649万6,000円)、吉倉地区周辺まちづくり事業(2,354万円)、大栄地区小中一体型校舎建設事業(39億9,881万2,000円)

## 令和2年度予算額

一般会計			628億円
特別会計	国民健康保険	事業勘定	125億2,660万円
		施設勘定	1億1,095万円
	公設地方卸売市場	6億3,935万円	
	介護保険	79億382万円	
	農業集落排水事業	1億9,609万円	
	後期高齢者医療	12億5,473万円	
	小計	226億3,156万円	

地方公営企業会計	水道事業	47億9,813万円
	簡易水道事業	5億560万円
	下水道事業	50億637万円
	小計	103億1,009万円
合計		957億4,165万円

※1万円未満を四捨五入した数値となります。



# 査レポート

※本会議で委員会に付託された  
主な議案と審査内容の一部を  
要約して紹介します。

当初予算も  
チェック!

## 委員会



3/3 本会議  
予算特別委員会へ

議案を付託

3/10、11、12 予算特別委員会



議案の説明



質疑

### 主な質疑

#### 歳入

**Q** 固定資産税として5億5,685万4千円の増収を見込んでいるが、その要因は。

**A** 令和2年度の税制改正において、成田国際空港株式会社が所有する滑走路、着陸帯や誘導路など、事業の用に供する固定資産に係る課税標準の特例が廃止される見通しとなったことが、増収の主な要因である。

#### 民生費

**Q** 総合保健福祉計画の策定に向けた今後のスケジュールは。

**A** 令和元年度に実施した市民アンケート調査について集計・分析した結果を保健福祉審議会に報告し、課題の把握とニーズの吸い上げを行い、令和3年1月にパブリックコメントを実施し、令和3年3月の計画策定を考えている。

#### 衛生費

**Q** 産後ケア事業において、新たに始まる宿泊型の支援の内容は。

**A** 産後の身体的回復が不十分で育児疲労が強い産婦が宿泊し、子どもと一緒に過ごしながら休養を取り、育児支援を受けるものである。1日当たりの自己負担額は、市町村民税課税世帯は利用額の1割負担の3,000円、非課税世帯は1,500円、生活保護世帯は無料であり、利用可能な日数は7日である。

#### 総務費

**Q** 新駅設置需要予測調査の概要は。

**A** (仮称)土屋駅と(仮称)吉倉駅の設置に向けて、4段階推定法に基づいて鉄道駅の需要予測をする。予測対象地域をゾーニング<sup>(注4)</sup>し、ゾーンで発生する交通量やゾーン間の交通量を予測、その後ゾーン間の移動に関する交通機関の分担などを予測する手法で、将来の予測も含めて推定するもので、調査期間は8カ月を予定している。

#### 消防費

**Q** 消防団器具庫整備の優先順位は。

**A** 基本的には経過年数をもとに更新をしているが、30年以上経過している施設が48施設あり、建て替え用地や破損の状況を考慮しながら順次更新をしている。

討論・採決

可決

3/19 本会議



採決

可決

委員長報告・討論

(注4)ゾーニング…調査に当たり、市区町村や地区単位など、一定の広がりを持つ地域をゾーンとして設定すること。



# 委員会審査レポート

※本会議で委員会に付託された主な議案と審査内容の概要および報告された内容の一部を要約して紹介します。

## 空港対策特別委員会

### 成田空港の更なる機能強化の進捗状況等、千葉県と成田国際空港株式会社へ要望書を提出

#### ●成田空港の更なる機能強化の進捗状況等

1月31日に国土交通省より、B滑走路の1,000メートル延伸、3,500メートルのC滑走路の新設、敷地面積の1,099ヘクタール拡大などを内容とする航空法に基づく施設変更の許可があり、2029年3月31日に完成予定。

今後は、事業用地の取得や移転補償などを実施し、引き続き内窓設置工事の実施に努めていくほか、今後策定される実施プランに基づき、具体化していくとのことでした。

また、更なる機能強化に係る現地調査については、空港敷地拡張範囲のうち、成田国際空港株式会社の所有地から埋蔵文化財調査等を実施することに伴い、2月25日より地域住民へのパンフレットの配布を開始したことについて説明がありました。B滑走路延伸部における各種調査の実施箇所や実施時期の検討を進めており、関係者と調整し、地域住民へ説明しながら、調査を進めていくとのことでした。

#### ●その他

カーフェリーの弾力的運用の実施状況、A滑走路の発着時間変更に係る運用状況についての報告がありました。

#### ●要望書を提出

3月18日に千葉県庁と成田国際空港株式会社を訪問し、森田知事と田村社長へ、成田空港の更なる機能強化に当たり、地域振興の推進と残された課題を解決することが最優先であるとの考えの下、できるだけ早期に解決策を提示すること、成田市と空港周辺地域の発展のためには必要不可欠な成田空港の更なる機能強化について、関係機関が連携して、早期の事業着手と完成に向けて取り組まれるよう求める要望書を提出しました。



成田国際空港株式会社へ要望書を提出

## 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会

### 公設地方卸売市場の設置及び業務に関する条例の一部改正、施設整備の進捗状況等

議案2件を可決しました。1件の報告を受けました。

#### ●公設地方卸売市場の設置及び業務に関する条例の一部改正

卸売市場法が改正され、一定の条件の下において、取引に関する規制を緩和することができるようになります。市では、新たな需要の開拓や付加価値の向上につながる食品流通構造を確立していくため、条例を改正し、取引に関する規制を緩和します。主な改正内容は、次のとおりです。

#### 第三者販売

卸売業者は仲卸業者および買受人以外の者に卸売をしてはならないという基本原則を維持しつつ、例外規定として、事前に届け出た者に対する卸売を認め、卸売業者による輸出商社や加工事業者などの新規顧客の獲得や販売の可能性を増やしていくもの。

#### 直荷引き

仲卸業者が卸売業者以外の者から物品を仕入れて販売してはならないという基本原則を努力義務へと緩和することで、仲卸業者が産地から直接仕入れを行い、小売店等からの注文に柔軟に対応することが可能になるもの。

#### ●施設整備の進捗状況

本体棟の新築工事としては、地中埋設杭の工事が完了し、現在は基礎工事を進めており、4月からは青果棟の鉄骨建て方に着工する予定とのことと、新築工事の工期は令和3年3月31日までとのことでした。

#### ●高機能物流棟事業者を選定

ワンストップ輸出エリアにおいて、応募のあった事業者からのプレゼンテーションを行い、2者を入場予定者として選定したとのことでした。

#### ●その他

新生成田市場入場事業者意見交換会、集客施設棟事業者の募集、輸出拠点化推進事業について報告がありました。



市場の完成イメージ図



# 議案と審議結果一覧

※○=賛成、×=反対、欠=欠席

議案番号	件名 (件名は一部省略しています)	議決結果	政友クラブ										豪政会		リベラル		公明党		共産党		虹										
			小高	葛生	眞野	藤崎	伊達	島海	星野	神崎	雨宮	秋山	荒木	村嶋	石渡	宇都宮	鬼澤	飯島	小山	神崎	上田	大和	海保	伊藤	油田	一山	水上	大倉	荒川	鶴澤	会津
◆議案																															
1	人権擁護委員の推薦(齊藤 利明)	同意	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	成田市基本計画の策定	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	一般職職員の給与に関する条例の一部改正	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	成田市手数料条例の一部を改正する条例の一部改正	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	成田市立義務教育学校設置条例の一部改正	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	成田市学校給食センターの設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	成田市重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部改正	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	成田市国民健康保険税条例の一部改正	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	成田市印鑑条例の一部改正	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	成田市公設地方卸売市場の設置及び業務に関する条例の一部改正	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	成田市営住宅条例の一部改正	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	成田市下水道事業の設置等に関する条例及び成田市水道事業の設置等に関する条例の一部改正	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	令和元年度成田市一般会計補正予算(第8号)	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	令和元年度成田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	令和元年度成田市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	令和元年度成田市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	令和元年度成田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	令和元年度成田市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	令和元年度成田市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	令和2年度成田市一般会計予算	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	令和2年度成田市国民健康保険特別会計予算	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	令和2年度成田市公設地方卸売市場特別会計予算	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	令和2年度成田市介護保険特別会計予算	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	令和2年度成田市農業集落排水事業特別会計予算	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	令和2年度成田市後期高齢者医療特別会計予算	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	令和2年度成田市水道事業会計予算	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	令和2年度成田市簡易水道事業会計予算	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	令和2年度成田市下水道事業会計予算	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	令和元年度成田市一般会計補正予算(第9号)	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	令和元年度成田市公設地方卸売市場特別会計補正予算(第2号)	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	令和元年度成田市一般会計補正予算(第10号)	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	令和2年度成田市一般会計補正予算(第1号)	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◆発議案																															
1	成田市議会議員政治倫理条例の制定	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書	可決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長(秋山 忍)は採決に加わりません。※党派名の略称は次のとおり リベラル=リベラル成田、共産党=日本共産党、虹=虹と緑。

▼ **代表質問**

代表質問は、新年度に向けた「施政方針」などに対し、所属議員数3人以上の会派の代表が行う質問です。

# 1 地域防災計画等の早期修正を

政友クラブ

宇都宮高明 議員



**問** 昨年の台風災害対応において、市は「既存の計画やマニュアルでは対応が困難であった点において課題がある」と認めている。千葉県下には、令和元年度内に修正を行う市もあり、本市においても今年の台風時期前までに、災害対応に関する一連の計画を修正するよう提案するが、市の見解を伺う。

**答** 一連の災害を教訓に課題検討や対応状況の分析を行うなど災害への体制強化に向けて取り組んでいるところである。新たに地域防災計画に記載すべき事項や修正が必要な事項などを整理し、6月を目途に検証結果を取りまとめ、修正に取り組んでいく。今後も大規模な

台風の上陸も想定されることから、災害時に必要な資機材を速やかに調達できる体制を整備していく。また、公助だけでは限界があるため、さまざまな機会を通じて自助、共助に対する支援を行うとともに、関係機関が連携し、災害対応力の強化を図っていく。

**その他の質問**

- ◆羽田空港国際線増枠により質の変わる成田空港を核とした国際空港都市づくりの推進を
- ◆子どもの貧困対策計画の早期策定と、不足している回復期病床の充実への取り組みは
- ◆教師が教えることに専念できる体制づくりと外国籍の子どもの不就学をなくす取り組みは

# 2 国際医療福祉大学成田病院の開院による効果は

豪政会

上田信博 議員



**問** 超高齢社会の到来とともに、地域医療の充実とは日本全国共通の課題と言える。そのような中、本市で642床規模の病院が開院するという事は、市民が安心して暮らせるまちづくりに大きく貢献するものと期待しているが、国際医療福祉大学成田病院の開院による効果とその後の展望について、市の見解を伺う。

**答** 病院の開院による効果は、市民の皆様が安心して先進的かつ高度な医療を身近に受診できるようになるとともに、周産期医療や救急医療、災害医療なども充実することで医療環境が大きく向上すると考えている。また、医

師や看護師などの医療職や、病院運営を支える多くの人々がこの病院に勤務することになり、その人数は2,000人を超えることが見込まれることから、市民の雇用の機会の創出や、附属病院と市内業者との新たな取引も期待され、地域の活性化に大きく寄与すると考えている。さらに医療関連企業の立地促進に向け、企業誘致制度の拡充を検討していく。

**その他の質問**

- ◆成田空港の更なる機能強化
- ◆新市場の整備状況と今後のスケジュールは

# 3 吉倉地区周辺まちづくり事業の進捗状況は

リベラル成田

伊藤竹夫 議員



**問** 成田空港の更なる機能強化により、空港内の就労人口は4万人から7万人に増加すると見込まれ、国際医療福祉大学成田病院の開院もあり、吉倉地区周辺まちづくり事業は、人口増加の受け皿になると考える。新駅ができることになると、地元住民の受け止め方も大きく変わると思うが、事業の進捗状況は。

**答** 令和元年度は、吉倉地区周辺まちづくり基本調査区域にお住まいの方を対象に説明会を開催した。説明会では、構想駅に関することや、土地区画整理事業を施行した場合の家の移転などに関する意見や質問があった。また、地権者の方を対象に実施したアンケート調

査では、道路・公園などの公共施設の整備や公共交通について改善を望むといった、まちづくりに期待する意見がある一方で、自然を残してほしいなどの意見もあった。新たなまちづくりを早期に実現するためには、構想駅の設置が必要不可欠である。鉄道事業者においても、新たなまちづくりについて前向きに考えているものと捉えているが、引き続き構想駅設置に向けての課題解決などについて協議を重ねていく。

**その他の質問**

- ◆JR成田駅西口の市有地の有効活用は
- ◆従来の卸売市場機能改善と輸出拠点化について
- ◆今後の地区敬老会の在り方は



## 4 承継を必要としない合葬式墓地<sup>(注5)</sup>の整備計画は

公明党  
大倉富重雄 議員



**問** 市民の強い要望を受け、平成20年3月定例会において市営墓地内に納骨堂などの整備を提案したことに対し、今後検討していくとの答弁であった。その後も質問や公明党の予算要望書に盛り込み、実現に向けて粘り強く働きかけてきた。また、現在も市民からの強い要望が寄せられている。超高齢社会を迎え、墓じまいなどの声も聞かれ、多様化への対応が求められている中、合葬式墓地の整備は市民ニーズに応えた施策であるが、整備計画の内容は。

**答** 少子高齢化や核家族化の進行などにより多様化する墓地需要に対応するため、承

継を必要としない合葬式墓地をいずみ聖地公園内に新たに整備していく。今後は、「NARITAみらいプラン」に基づき、令和2年度に基本設計、令和3年度に実施設計を行い、令和4年度以降に建設工事を進めていく。



合葬式墓地を整備するいずみ聖地公園

### その他の質問

- ◆宿泊型産後ケア事業の取り組みは
- ◆子ども家庭総合支援拠点の設置は
- ◆文化財保存展示施設の取り組みは

(注5) 合葬式墓地…多くの故人の遺骨を一緒に埋蔵する新しい形の墓地。

## ▼ 個人質問

議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。

## 図書館の未来に向けた再開発と大規模改修は

5

星野慎太郎 議員



**問** 図書館本館は、開館から35年が経過し、設備の老朽化が取り上げられている。そこで、ニュータウン赤坂地区の再開発に関わる図書館の施設整備について、市の見解を伺う。また、空調設備の不具合などが生じているが、大規模改修の必要性は。

**答** 成田市では、中央公民館、図書館の建て替えも視野に入れた多機能的な複合施設と総合的な子育て支援施設などの整備を見据え、ニュータウン赤坂地区で約2ヘクタールの用地を取得している。今後の施設整備については、将来の市民ニーズなどを勘案し、施設の建

て替え時期も考慮しながら、総合的に検討していく。また、図書館本館の大規模改修を実施する場合には、開館しながらの工事が困難であり、効率的に改修を行う必要があることから、改修方針の再検討のほか、工事期間中の図書館サービスの提供方法を検討していく。なお、浦安市立中央図書館の大規模改修では、1年3カ月休館しており、成田市でも同程度の期間が必要になると考えられる。

### その他の質問

- ◆子どもの読書活動の推進を
- ◆学校図書館司書の正規職員採用を
- ◆読書と健康寿命の関係性は

## 6 子どもを虐待から守るための施策の充実を

石渡孝春 議員



**問** 野田市の児童虐待事件から1年がたち、行政、学校、児童相談所、親族を含め、誰か1人でも正しい行動ができていればと悔やみ、早過ぎる死を悼んだという記事があった。そこで、児童虐待ではと思ったら、まずどこへ通報すべきか。また、成田市の児童虐待の現状について伺う。

**答** 成田市を管轄する児童相談所のほか、市の家庭児童相談室が通告の窓口となっており、通告を受けた後、初期対応として48時間以内に児童の安全確認を行っている。法律により全ての国民に虐待に対する通告義務が課さ

れており、通告者や内容に関する秘密は守られる。国では、全国共通の児童相談所虐待対応ダイヤルである189番を周知し、通話料無料で24時間受付をしている。また、市の家庭児童相談室への児童虐待相談は年々増加しており、平成30年度の受付件数は10年前と比較し、約3倍の301件となっている。

### その他の質問

- ◆空の港まちなりたの感染症対策は
- ◆感染症に対する市内の医療機関について
- ◆国際医療福祉大学成田病院への交通アクセス

# 7 耕作放棄地の解消への取り組みは

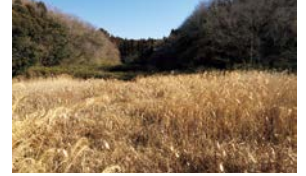
神崎  
勝議員



**問** 耕作放棄地を減らす取り組みとして、耕作放棄地対策協議会を実施主体として、荒廃農地の再生・利用に向けた施設の整備等に対する支援などが進められているが、市の取り組みを伺う。

**答** 成田市では、耕作放棄地の発生を未然に防ぐため、農業センターやJAかとりと連携し、農業者が高齢などの理由により耕作できなくなった農地について、認定農業者など意欲ある担い手へ集積・集約化している。令和元年度は、千葉県補助金を活用し、前林地区において飼料用作物である稲発酵粗飼料の作付け

を0.52ヘクタール行うなど、耕作放棄地の解消に取り組んでいる。また、山林や谷津田周辺の耕作放棄地は雑草、灌木などが繁茂し、イノシシのすみかとなってしまうことから、千葉県の補助金を活用し耕作放棄地の刈り払いを行っている。引き続き、関係機関や団体などと連携し、耕作放棄地の解消に努めていく。



耕作放棄地

### その他の質問

- ◆卸売市場の再整備に向けた取り組みは
- ◆聖火リレーの実施に向けた取り組みは

# 8 子育て支援の観点で学校給食費の段階的無償化を

油田  
清議員



**問** 東京都北区では、学校給食費について、保護者の所得や子どもの年齢に関わらず、第2子は半額、第3子以降は無料とすることを決めた。これまでの学校給食費の無償化は、少子化対策や定住・転入の促進など、人口減少からくる地域創生の側面が強いが、東京都北区においては、子育て支援や子どもの貧困対策に比重が置かれているものと受け止めている。成田市においても、超少子化を背景とする子育て支援という観点から、まず第3子から、そして貧困率の高いひとり親家庭の児童を対象とした学校給食費の無償化を求めるが、市の見解は。

**答** 学校給食を提供するための経費のうち、施設費用や調理委託料、光熱水費などは成田市が負担しているが、養育すべき子どもが食べる食材費分については、保護者負担としている。学校給食費について、これ以上の公費で負担とすることは難しいものと考えている。なお、経済的な事情で給食費の負担が困難な家庭に対しては、就学援助制度により対応している。

### その他の質問

- ◆就職氷河期の雇用対策について
- ◆マイナンバーカードを地方公務員に取得させようとする政府方針への対応について

# 9 教育の基本である読書活動の推進を

海保茂喜議員



**問** 読書離れが深刻な中、OECD<sup>(注6)</sup>が公表した学習到達度調査の結果において、日本の生徒の読解力の低下が明らかとなった。教育の現場や機械が教えてくれるものと現実の生活から学ぶものとは、質にも量にも雲泥の差があるが、読書はその中間あたりに属すると考える。読解力は、他の教科の土台であるばかりでなく、社会で生活する力そのものと言っても過言ではない。そこで、喫緊の課題である日本の読解力低下の弱点克服には、読書こそ教育の基本と考えるが、市の見解を伺う。

**答** 成田市では、学校図書館司書を全校に配置し、調べ学習の手助けや読み聞かせ、ブックトークなどの実施、図書室の環境やディスプレイの工夫など、子どもたちにとって本が身近なものとなるよう努めている。また、学校でも朝読書や読み聞かせなどを実施し、読書活動を推進している。今後も児童生徒の読書への関心を高めるとともに、読解力の向上につなげていく。

### その他の質問

- ◆成田空港で着々と進む機能強化、なかなか進まない騒音・環境対策と地域振興策は
- ◆少子高齢化に対応した雇用形態の待遇整備
- ◆ローテーション道徳の有効性が指摘されているが、市の見解は

(注6) OECD…経済協力開発機構。ヨーロッパ諸国を中心に日・米などを含めた先進国が加盟する国際機関。



## 幼児教育・保育における市の方向性は



飯島照明  
議員

**問** 幼児教育・保育の無償化が始まったが、保育園では待機児童が発生し、私立幼稚園では定員割れを起こすなど偏りが見られる。そこで、成田市における幼稚園、保育園の定員・在籍園児数の現状を伺うとともに、幼稚園との連携について市の方向性を伺う。また、幼稚園教諭確保のため、なりた手当の拡大やインターンシップなどの支援について、市の見解は。

**答** 成田市には幼稚園10園、保育園と地域型保育事業所35園が所在している。2月1日現在で当該施設を利用している成田市の児童数は、幼稚園が定員総数2,820人に対して1,571人、保育園と地域型保育事業所が定員総数2,849人に対して2,502人となっているが、幼稚園と保育園は運営状況が異なる面も多く、連携は難しいものと考えている。また、なりた手当の対象者の拡大は予定していないが、インターンシップは、幼児教育の現場を知り、理解を深めるために貴重な体験の場となることから、市としての支援の可能性を調査研究していく。

### その他の質問

- ◆成田空港の機能強化促進と民間活力の導入
- ◆学校におけるいじめの現状と対応
- ◆ラウンドアバウト<sup>(注7)</sup>の検討状況

(注7)ラウンドアバウト…環状交差点。中心の島の周囲を一方方向に周回する方式で、環状の道路に一時停止位置や信号機がない等の特徴を持つ。

## 除染土の再利用に伴う輸出事業への対応は



会津素子  
議員

**問** 原発事故後の除染によって生じた除染土については、中間貯蔵施設への搬入が進んでいないことから、環境省では除染土を再利用する方針を固めた。再利用の手引きでは、除染土の利用先として、公共事業や農地等が挙げられている。この方針は、日本の農水産物の安全性や信頼性をはじめ、成田市が取り組む輸出事業にも深刻な影響を与えると考えるが、市の対応は。

**答** 除染土については、環境省より全国の公共事業で再利用していく方針とされているが、農地の造成については、地域の要望により、帰宅困難地域である福島県飯館村長泥地区<sup>いいたてむらながどろちく</sup>でのみ実施され、他の地域における計画はないと伺っていることから、成田市の輸出事業に大きな影響を与えるものではないと考えている。今後も国との連携を図るとともに、さまざまな機会を通じて、日本産農水産物の魅力や安全性をPRすることで、原発事故による輸入規制の撤廃や緩和に貢献し、一層の輸出促進に努めていく。

### その他の質問

- ◆種子法の廃止に伴う市内の農業への影響は
- ◆公立保育園における給食食材の安全は
- ◆市民協働事業で生じる経費の補助は

## 12 コミュニティバス遠山ルートにおける混雑時の対策は

**問** コミュニティバスの遠山ルートは利用者が大変多く、満員のため乗車できない方が、手前のバス停まで移動してコミュニティバスに乗車しているという話を聞くことがある。そこで、直近3カ月において満員のために乗車できない日はあったのか。また、市はどのような対策を行っているのか伺う。

鬼澤雅弘  
議員

**答** 令和元年11月から令和2年1月において、上り便・下り便共に満員で乗車できない方がいたという報告は委託会社から受けていないが、学生の新学期が始まる4月については、夕方の下り便で満員になる状況を把握している。

また、バス混雑時の対策については、一人でも多くの方に乗車いただくために、バス車内の座席を減らし、乗車できる人数を増やすといった対応をしている。そのほか、停留所に混雑状況の周知文を掲示するとともに、民間路線バスの利用を案内するなどしている。

### その他の質問

- ◆区・自治会で民生委員・児童委員の選出に苦慮している実態と担い手不足への対応は
- ◆昨年の台風・大雨被害での災害対応の検証状況と地域防災計画の見直しについて
- ◆A滑走路の夜間飛行制限の変更に伴う配分金と今後の騒音地域住民への説明会について



# 13 認知症対策への取り組みは

神崎利一 議員



**問** 認知症とは、さまざまな原因で脳の働きが悪くなり、日常生活をする上で支障が出ている状態のことである。日本の人口のうち65歳以上は3,558万人以上いるが、認知症に対して「自分に関係ない」や「よくわからない」という方が多くいるという。若年層の認知症の方も増える中、認知症対策について市の取り組みを伺う。

**答** 成田市では、認知症の方やその家族に対する個別の支援とともに、周囲の人々に認知症への理解を深め、地域のネットワークを生かした施策を展開している。具体的には、市

内に7カ所設置している地域包括支援センターの専門職員が相談内容に応じてきめ細やかな支援に当たっている。また、専門医、保健師や看護師、介護支援専門員で構成する認知症初期集中支援チームを設置し、医療機関の受診や介護サービスの導入につなげている。その他、認知症サポーター養成講座や地域包括ケア講演会の開催などを通じて、認知症に対する社会の理解を深める取り組みを実施している。

### その他の質問

- ◆新型コロナウイルス感染症対策は
- ◆街路樹の植栽と管理は
- ◆グリーンウォーターパークの整備状況は

# 魅力ある区・自治会等に近づける取り組みは

# 14

荒木博 議員



**問** 区・自治会等の活動は、子どもや高齢者の日常的な見守り、防犯活動や防災訓練、環境整備活動、地域情報の回覧をはじめ、さまざまな活動を行っている。成田市の区・自治会等の組織団体数は令和2年2月末現在で288団体、加入率は平成31年3月末現在で50.6%と低下の一途をたどっている。そこで、区・自治会等の必要性と魅力ある区・自治会等に近づける取り組みについて、市の見解を伺う。

上が重要である。成田市は古くからの歴史ある地域と新しく形成された地域とが共存しているため、魅力ある区・自治会等に関する考え方は地域によって異なる。子どもや高齢者に対する日頃からの見守りをはじめ、災害時の避難行動における共助や復旧活動での協力などは、全ての区・自治会等において共通の役割であると考えており、今後も周知に努めながら、区・自治会等の大切さについての啓発を続けていく。

**答** 地域感情の希薄化が危惧される中で、区・自治会等の組織化の推進や、すでに自治組織が存在する地域においても加入率の向

### その他の質問

- ◆組織の規模に応じたコミュニティ事業補助金を
- ◆コミュニティ事業補助金でのリース契約を
- ◆市で防犯灯の賠償責任保険の一括した加入を

# 15 将来も安心できる年金制度に

荒川さくら 議員



**問** 令和元年12月に全世代型社会保障検討会議<sup>(注8)</sup>から中間報告が発表され、75歳以上の医療費の窓口負担を一定の所得以上は2割に引き上げることが明記された。今後は、介護サービス利用料の引き上げについても具体化が図られる可能性がある。また、年金についても、受給開始時期の上限を75歳まで引き上げることに加え、マクロ経済スライド<sup>(注9)</sup>により37歳から38歳の方が年金を受け取り始める頃には、基礎年金は約3割も減らされる可能性もある。医療や介護で負担増が強いられる中で年金額が減っていく状況である。将来の負担をなくすことができれば、経済も回ると考える。市は国に対

して、しっかり暮らすことのできる年金制度にするよう求めていただきたいが、見解は。

**答** 年金は高齢者にとって生活の柱としての役割を担っていると考えている。市としても、持続可能で安心できる年金制度の構築を図るよう、引き続き全国市長会を通じて国へ要望していきたい。

### その他の質問

- ◆市民・県民の声を受け、精神障がい者への医療費助成が拡大されることに伴う市の動向は
- ◆JR成田駅参道口駅前トイレの改修を
- ◆私立高校の授業料減免対象拡大の周知を

(注8)全世代型社会保障検討会議…国において、少子高齢化と同時にライフスタイルが多様となる中で、誰もが安心できる社会保障制度に関わる検討を行うための会議。  
(注9)マクロ経済スライド…平成16年の年金制度改革で導入されたもので、賃金や物価の改定率を調整して、緩やかに年金の給付水準を調整する仕組み。



# 16 感染症に伴うインフォデミックへの対策は

眞野義行議員



**問** 今般の新型コロナウイルスの感染予防に関して、不安から生まれる臆測がSNS<sup>(注10)</sup>などで拡散され、事実とは異なる情報により混乱を招いた。この不安定な状況下で発生する不確かな情報の拡散をインフォデミックと呼び、WHO<sup>(注11)</sup>が世界中に警鐘を鳴らしている。そこで、成田市では、インフォデミックに対して、市民に正しい情報を提供するために、どのような対策を行っているのか。

**答** 感染症の拡大予防には、市民へ感染症に関する情報や正しい予防方法を伝えていくことが必要であると考えている。そのため、

市のホームページをはじめ、成田ケーブルテレビ、地域情報誌、広報なりた、区長回覧などによる情報発信のほか、医療相談ほっとラインを案内している。また、感染予防について、正しい手の洗い方やせきエチケット、マスクの着用の仕方といった情報提供に努めている。成田市では、1月28日に新型コロナウイルス感染症警戒本部を設置、2月28日には対策本部に移行し、庁内各部が連携して情報共有を行い、感染予防対策の強化を図っている。公民館や図書館などの公共施設では、感染予防のポスターの掲示のほか、日本語、英語、スペイン語、中国語のチラシを作成し、的確な情報提供に努めている。

(注10) SNS…ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。インターネットを介して人間関係を構築できるスマートフォン・パソコン用のウェブサービスの総称。  
 (注11) WHO…世界保健機関。人間の健康を基本的人権の一つとして捉え、その達成を目的として設立された国際連合の専門機関。

# おくやみコーナーの開設を

# 17

一山貴志議員



**問** 身内が亡くなると、遺族は死亡届を提出した後、多くの手続きが必要となる。関係課や提出書類を示した一覧表を遺族に渡しても、どこに手続きに行けばいいのかわからず、時間がかかるとの声が寄せられている。また、多い場合は10カ所以上の窓口を回らなければならない場合も生じる。そこで、一括して手続きを行うことができるおくやみコーナーを開設すべきと考えるが、市の見解を伺う。

**答** 成田市では、手続きの負担軽減を図るため、書かない窓口の導入準備を進めている。各種申請書に住所や氏名などの基本情報を

あらかじめ印刷することで、市民は印刷された内容の確認と署名だけで済むようになり、死亡だけでなく、さまざまなライフイベントで必要な手続きを円滑に行うことができ、窓口での待ち時間の短縮など、市民サービスの向上につながるものである。現時点ではおくやみコーナーの設置は考えていないが、今後も市民ニーズの把握に努め、質の高い窓口サービスの提供に向けて、先進事例などを調査研究していく。

**その他の質問**

- ◆災害対策について
- ◆感染症対策の取り組み状況は
- ◆保育士確保のための処遇改善を

# 18 地域運営組織の法人化のメリットと支援は

鳥海直樹議員



**問** 地域の課題解決には、自助・共助の精神が大切であり、解決に向けた取り組みを実践する実行機能が必要である。この実行機能こそ地域運営組織、つまり自治会である。自治会の法人化を進めていくことで、今後の自治会の維持と成長、さらには行政との連携がしやすくなると思うが、地域運営組織の法人化について本市の事例は。また、法人化のメリットや支援について、市の考えを伺う。

**答** 地域運営組織のほとんどが法人格を持たない任意団体であるが、法人格を取得することにより、団体名義の契約や登記を行える

ほか、社会的信用も高まり、外部からの寄附を受けやすくなるなどのメリットが考えられる。市内に地域運営組織として法人化している団体はないが、住民が中心となって地域の課題を主体的に解決する手法の1つであることから、区・自治会等からの相談に対してわかりやすい説明をするよう心がけるとともに、他の自治体の事例などを調査研究していく。

**その他の質問**

- ◆自治会との行政協力業務委託契約について
- ◆市内スポーツ施設は充足しているのか
- ◆社会人サッカーチーム「成田ユナイテッド」の支援を

# 19 幼児健診などの未受診者に対する対応は

大和義己  
議員



**問** 厚生労働省の調査によると、児童虐待による死亡事例の割合は、ゼロ歳児が47.5%で、そのうちゼロ日児の割合が18.6%であり、3歳児以下の割合は77.0%を占めている。また、加害者の割合は、実母が55.6%と最も多い結果であった。成田市では、出産前から3歳児健診までの母子サポートに取り組んでいるが、幼児健診等の未受診者に対してはどのように対応しているか伺う。

**答** 成田市では、全ての妊婦に対して助産師などが出産準備の様子や、産後の支援について電話で確認を行い、出産後から生後4カ

月の間において乳児家庭全戸訪問を実施し、産婦の授乳や身体的、精神的な悩みに対する相談に応じている。さらに、4カ月児と10カ月児を対象とした赤ちゃん相談や、1歳6カ月児、3歳児健診で身体計測や問診を行っている。幼児健診などの未受診者に対しては、相談や受診を促す通知を送付しているが、応答がない場合には、保健師が電話または訪問により、生活状況の聞き取りを行い、健診受診の再勧奨を行っている。

### その他の質問

- ◆児童相談所との連携、児童相談所設置の必要性
- ◆鉄軌道駅のバリアフリー化

# 薬物乱用防止に向けた市の取り組みは



村嶋照等  
議員

# 20

**問** 昨今の薬物問題に関する摘発や押収量は増加傾向であり、覚醒剤は2018年に1,156キログラムと3年連続で1トンを超え、違法薬物全体でも、前年比8%増の1,493キログラムにも上る。成田空港では麻薬探知犬の活躍もあり、2019年の覚醒剤の摘発件数は144件、押収量は393キログラムで成田空港の開港以来最多とのことである。薬物の乱用は低年齢化も進んでいるが、市の対策は。

**答** 成田市における薬物乱用防止対策の取り組みについては、令和元年10月1日から11月30日を期間とした千葉県麻薬・覚醒剤乱用防止運動の際に、庁舎などへのポスターの掲示やリーフレットの配布を行い、令和2年3月1日には、県が作成した薬物乱用防止の啓発のためのチラシを区長回覧している。また、小中学校においては、警察署職員や薬剤師などを講師に招いた薬物乱用防止教室の開催や薬物乱用防止標語コンクールの作品募集による啓発活動を行っている。薬物乱用の防止には、薬物に対する正しい知識の周知や関係機関などの連携強化が重要と考えており、今後も千葉県や千葉県薬物乱用防止指導員などと連携、協力し、広報啓発活動を推進していく。

# A滑走路の運用時間拡大は、直ちに中止を



鵜澤  
治  
議員

# 21

**問** 令和元年10月27日から供用開始したA滑走路の運用時間延長は、空港機能強化計画自体が当初から需要も建設費も度外視した計画ありきの、ずさんなものと言わざるを得ないことから、その必要性が消滅している。直ちに中止するように政府に求めてほしいと考えるが、見解は。

**答** A滑走路における夜間飛行制限の変更については、平成31年2月の四者協議会での確認に基づき10月27日より実施されている。この夜間飛行制限の変更は、騒音地域の皆様の生活環境にも大きな影響を及ぼすことから、適切かつ確実に環境対策や騒音対策に取り組んでいくことが重要だと考えている。成田空港の更なる機能強化を進めるに当たり、平成30年3月の四者協議会の確認書においても、四者は今回の更なる機能強化に関して、より多くの住民の理解と協力が得られるよう、引き続き最大限の努力をすることが確認されていることから、関係機関と連携を図りながら、引き続き最大限の努力をしていく。

### その他の質問

- ◆成田空港機能強化に関して、航空需要と建設費はどうか



# 成田市議会議員政治倫理条例

## とは…?

今回は、「成田市議会議員政治倫理条例」についてフォーカスします！

ん～難しそう…と思うかもしれませんが、簡単に言うと…**議員が守るべき行動・ルール**です。

3月19日に閉会した3月定例会の最終日に議会運営委員会より発議案として提出され、全会一致で可決されました。平成27年に施行した「成田市議会基本条例」においても、政治倫理に関する規定があり、これをさらに具体的に示したものを条例として制定、**4月1日に施行**しました。

### 条例の目的

市民福祉の向上と市政の発展のため、市民代表として選ばれた議員は、誠実かつ公正に職務を行い、倫理の向上に努めるとともに議員という地位を利用して利益を得ることがないように、条例で定めることにより、成田市議会と成田市議会議員に対する市民の信頼をより強いものとする。

**誇りと使命感  
高い倫理観**

### 条例の内容

**第2条 議員の責務** 市民全体の代表者として市政に携わる責務の自覚。

**第3条 政治倫理基準** 法令の遵守<sup>(注12)</sup>、社会通念<sup>(注13)</sup>上疑惑を持たれる行為をしない。

**第5条 団体の長の就任に関する事項** 市から直接運営に対する補助を受ける団体の長に就任しない。

**第6条 審査請求の手続き** 市民または議員は、議員が政治倫理基準などに違反する疑いがある場合には、審査の請求をすることができる。

**第8条 審査会の設置** **第9条 審査の方法** **第10条 審査結果の報告**

(注12)遵守…法律や道徳・決まりなどに従い、それを守ること。

(注13)社会通念…社会一般に通用している常識または見解。



## 「議員が守るべき政治倫理とは」をテーマに 議員団研修会を行いました



成田市議会議員団では、議会の運営能力と議員資質の向上を図るため、研修会を行っています。

令和2年2月19日に、株式会社地方議会総合研究所代表取締役・元全国市議会議長会法制参事の廣瀬和彦氏を迎えて開催しました。

# 市民の皆さんに聞きました！ 成田市議会へのご意見・メッセ

成田市議会だよりは、平成9年5月15日に創刊してから今号で100号を迎えました！

“市民の皆さんと議会を結ぶわかりやすい広報紙”としてスタートした議会だより。今後、さらに市民に開かれたわかりやすい成田市議会になるため、そしてわかりやすい議会広報(議会だより・ホームページ等)とするため、市民の皆さんに、アンケートを実施しました！

これから、議会に対して  
関心を持っていきたいと  
思います。

「こども新聞」があるように、  
議会だよりにも子ども向けの  
ものがあったら良い。



子どもと過ごす場所の確保やワンオペ  
育児<sup>(注14)</sup>の悩みを相談できる場所など  
子育て支援を充実してほしいです。



議会報告会の開催回数を増や  
してください！市役所で開催する  
のではなく、市民が行き慣れた  
場所での開催を希望します。



議会だよりに議員一人一人の「素顔」  
が垣間見れるような一言メモがある  
といいなと思います。



市民に身近な情報を発  
信してほしい。



(注14)ワンオペ育児…パートナーの単身赴任や残業などの理由で、夫婦のどちらか一方に家事や育児の負担がかかっている状態。





# ページをお願いします!

前例にとらわれず、  
早め早めにかし  
てもらえることを期  
待しています。



議員さんがもっと身近に感  
じられるような企画があっ  
ても良いと思います。



議会だよりは、内容が詰め込み  
過ぎてわかりにくい。誰が見て  
もわかりやすい議会だよりにし  
てほしい。

議会報告会はとても有意義でした。  
複数の議員さんの考え方を聞くことが  
できたり、私たちの意見を伝えたりす  
ることができ良かったです。

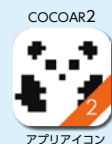
インターネットで議会中継や議会だ  
よりを見ることができの初めて  
知ったので、今後利用したい。

議会が開催している期間、  
傍聴の案内表示を目立つよ  
うにしてほしい。



## 表紙やアンケートで撮影した市民の皆さんの ムービーがスマートフォンで見られます

スマホアプリ「COCOAR 2」を  
インストールして、本紙の表紙に  
かざすと、特別に撮影させていた  
だいた市民の皆さんの写真のスラ  
イドショーが始まります。



アプリアイコン

iOS・Android対応

※見ることができる期間は令和3年4月30日までです。ご了承ください。

写真撮影にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。(写真は令和元年12月に撮影されたものです)

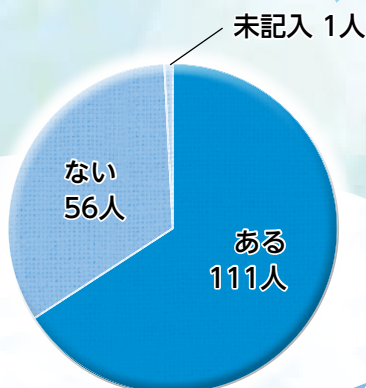
# 市議会広報に関するアンケート結果

## 市議会だより



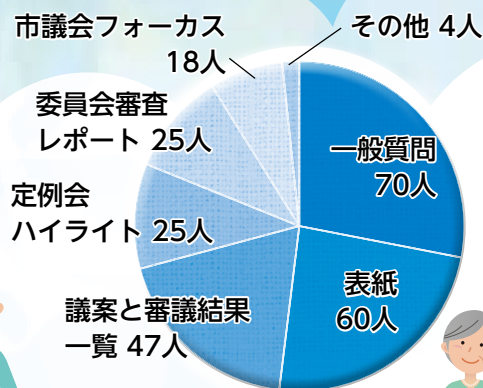
議会で使われる言葉は難しいです。

**問1** 議会だより「みんなのなりた」をご覧になったことがありますか。



議論された内容を議会だよりに詳しく掲載してほしい。

**問2** よく見る(興味のある)ページは何ですか。(複数回答可)

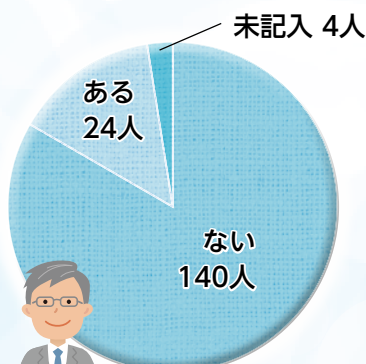


専門用語に注釈を付けるとわかりやすい。

## 市議会ホームページ

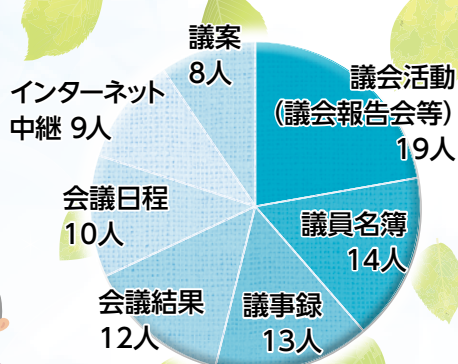


**問3** 議会ホームページをご覧になったことがありますか。



もっと見てもらえるように工夫しないとね。

**問4** よく見る項目は何ですか。(複数回答可)

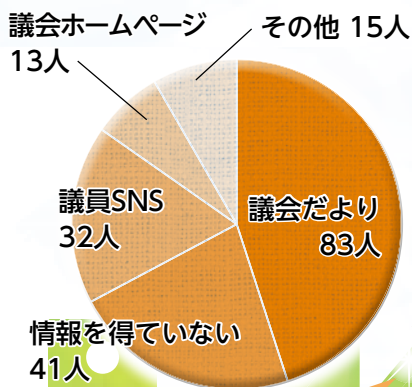


議会中継ってネットで見られるんだ。

## 議会

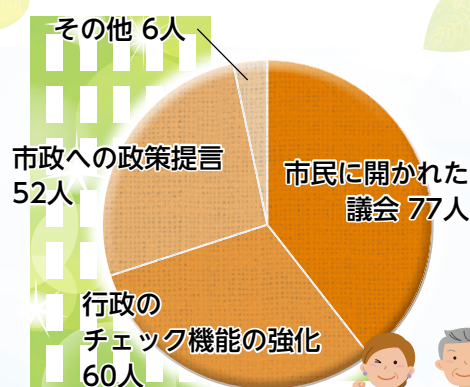


**問5** 議会に関する情報をどのように得ていますか。(複数回答可)



市民目線の議会をお願いします！

**問6** 議会(議員)に求めるものは。





議会だより  
100号  
特別企画

# 成田市議会だより 100号までの歩み

## 初代

平成9年5月15日 創刊号

“市民の皆さんと議会を結びわかりやすい広報紙”をコンセプトに、平成9年5月15日、成田市議会だよりは創刊しました。創刊当時の議会だよりの4ページの構成で、タブロイド判(一般的な新聞の半分のサイズ)で作られており、主に一般質問の内容をお知らせするものでした。23年経過した現在でも編集後記として続いている「コーヒータ임(イラスト)」は、創刊当時から始まっていました!



## 2代目

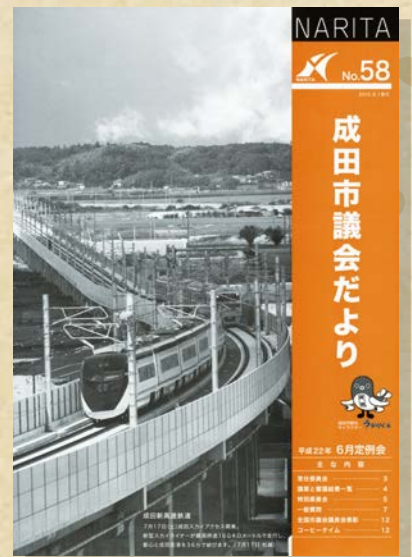
平成17年5月1日 第35号

35号からは、可決された議案の概要や委員会における審査内容も掲載するようになり、16ページの構成になりました。また、サイズも現在と同じ(A4判)になりました。この当時の特別委員会には、空港対策特別委員会に加え、成田新高速鉄道・北千葉道路とこれに伴うまちづくりなどについて調査研究する「新駅・まちづくり特別委員会」と、成田富里いずみ清掃工場の建設について調査研究する「新清掃工場建設特別委員会」があり、それぞれ活発な議論が行われていました。

## 3代目

平成22年8月1日号 第58号

58号からは、議案や請願の採決結果と各議員の採決態度を掲載した「議案と審議結果一覧」の掲載が始まりました。また、現在と同じ横書き左とじとなったのもこの時からです。表紙(右に掲載)の写真にもあるとおり、この年の7月17日に成田スカイアクセスが開業しました。



## 4代目

平成29年8月1日 第88号

創刊から20年、大きくレイアウトを一新し、現在の議会だより「みんなのなりた」がスタートしました。フルカラーとするとともに、議会で審議された内容のハイライト記事や市議会をもっと知ってもらうために「市議会フォーカス」の掲載が始まりました。創刊当時の“市民の皆さんと議会を結びわかりやすい広報紙”というコンセプトを継承しながら、時代に合わせた議会広報誌づくりに努めてまいりたいと思います。



# 令和元年度の行政視察

各委員会等では、他の自治体の先進的な施策や取り組みを調査するため行政視察を実施しました。行政視察報告書は、市議会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

## 総務常任委員会 (10月23日～25日)

京都市：京都市市民防災センター  
生駒市：オープンデータの推進  
西宮市：補助金制度適正化の取り組み、防災の取り組み

## 教育民生常任委員会 (10月23日～25日)

小樽市：小樽・北しりべし成年後見センター  
札幌市：子どもの権利救済機関「子どもアシストセンター」、子どもの貧困  
石狩市：こども未来館あいぽーと（放課後児童クラブ）

## 経済環境常任委員会 (10月29日～30日)

静岡市：資源循環学習プラザ しずもーる沼上  
（ごみの減量、生ごみの堆肥化）  
神戸市：事業系ごみの減量化

## 建設水道常任委員会 (10月29日～31日)

株式会社水みらい広島：水道事業における公民連携  
今治市：サイクルシティ構想  
高梁市：地域公共交通網形成計画、地域公共交通再編実施計画

## 広報広聴委員会 (2月4日)

桐生市：議会報告会、議会の情報発信

## 空港対策特別委員会 (1月28日～30日)

羽田空港：騒音対策、地域振興策  
下地島空港：新ターミナル、地域振興策  
那覇空港：際内連結ターミナル、地域振興策  
豊崎タウンプロジェクト新商業施設  
WBFリゾート沖縄商業施設

## 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会 (1月30日～31日)

大阪市東部中央卸売市場／大阪木津卸売市場  
：市場運営、市場間連携、集客への取り組み等

## 議会運営委員会 (1月8日～10日)

知立市／八尾市／堺市  
：議会改革、予算・決算委員会、議会業務継続計画等

## 海外行政視察団 (10月3日～11日)

フィンランド  
エスポー市：小中一貫教育、子育て支援政策  
フランス  
ランジス市：国際卸売市場の運営  
フォンテーヌブロー市：観光政策  
ドイツ  
カールスルーエ市：公共交通政策  
フランクフルト市：フランクフルト空港の騒音対策

## コーヒータイム



1997年5月15日に第1号発行の運びとなった「成田市議会だより」。それ以前は、市の「広報なりた」のコーナーの一つとして、議会で審議された議案や一般質問の概要についての記事が掲載されていました。しかしこの年に、市民の皆様へ議会活動をより広く知っていただくことを目的として、独立した広報紙として発行されることになりました。そして2017年8月1日の第88号から「みんなのなりた」と名前を変え、カラー刷りとなって今に至っています。23年前の議会だよりを熟読しますと、空港対策・福祉の充実・防災対策など、現在の成田市がさらなる向上を目指して取り組んでいる課題と同じであることがわかります。もちろん課題の質は、その時代背景によって異なりますが、それらの課題に臨機応変に対応ができる議会であるように、これからも努力していきたいと思えます。

広報広聴委員 眞野義行

6月定例会は、**6月5日(金)** 開会予定です。

「成田市議会だより」についてのお問い合わせは、議会事務局へ。

〒286-8585 成田市花崎町760  
TEL 0476 (20) 1570  
FAX 0476 (24) 0336

成田市議会

検索

